

# 特別支援教育論

[講義] 第2学年 後期 選択 特支必修 2単位

《担当者名》福間 麻紀 m-fukuma@hoku-iryu-u.ac.jp

## 【概要】

障害児教育の歴史や制度の変遷をふまえた、わが国の特別支援教育の基本的な理念やシステムについて概説する。また、個々の子どもの理解や指導・支援の実際について学ぶ。

## 【学修目標】

特別支援教育の基礎的知識を習得するために、特別支援教育の理念や法律、システムの現状を理解する。  
個々の子どもに応じた教育を展開するために、子どもの特性とそれに応じた指導・支援の方法を理解する。  
特別支援教育の実際を知り、現状の把握と課題の検討をすることができる。

## 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	オリエンテーション 特別支援教育の理念1	授業内容説明。 特別支援教育をめぐる議論を提示し、グループで討議し発表する。	福間
2	特別支援教育の理念2	特別支援教育の法的位置づけ、特別支援教育と特殊教育との違いを説明できる。	福間
3	障害児教育の歴史と現行制度	障害児教育の歴史と現行制度への意向の意義、現行制度の内容について説明できる。	福間
4	特別支援教育の支援体制	支援体制の概要を説明できる。 特別支援教育コーディネーターの役割と専門性を説明できる。	福間
5	学校における特別支援教育の実践	通級による指導および自立活動について説明できる。	福間
6	個別の指導計画と個別の教育支援計画1	個別の指導計画と個別の教育支援計画について説明できる。 個別の指導計画の作成方法を説明できる。	福間
7	個別の指導計画と個別の教育支援計画2	モデル事例を用いて、個別の教育支援計画を作成することができる。	福間
8	教育対象の特徴と指導方法の工夫	幼稚園、小学校、中学校における特別支援教育の特徴と適した指導方法を説明できる。	福間
9	高等支援学校における教育の実際	高等支援学校における教育の実際について理解する。 課題	福間 山平雄貴（特別講師）
10	特別支援教育の教育課程	個々の子どもの多様な教育的ニーズに応じた教育課程の編成を説明できる。	福間
11	子どもの理解と指導・支援の方法	視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱、言語障害、発達障害の特徴と指導・支援方法を概説できる。	福間
12	特別支援学校の実際	特別支援学校見学（新篠津高等養護学校） 課題（見学レポート）	福間
13	特別支援学校における教育と指導・支援の実際	特別支援学校における教育と指導・支援の実際について理解する。	福間 本間大地（特別講師）
14	高等支援学校の進路指導の実際	高等支援学校の進路指導の実際を学ぶ。 課題（講義レポート）	福間 本間大地（特別講師）
15	校内の支援体制と専門機関や地域、保護者との連携 まとめ	校内・校外の支援体制と各職種の役割について説明できる。 保護者との連携において教員に求められる知識や対応方法を理解する。	福間

## 【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

**【評価方法】**

課題レポート ～ （各10%） 最終レポート（70%）

**【教科書】**

松浪健四郎・藤田主一・三好仁司監修『特別支援教育』中山書店 2021年

**【参考書】**

文部科学省 『特別支援学校学習指導要領解説・総則等編』

**【学修の準備】**

特別支援教育の動向について日頃より関心を持ち、報道されている情報を確認し整理しておくこと。（80分）

授業後は要点を整理し、疑問点は教科書や参考書を用い、次回授業までに調べること。分からない場合は必ず次回授業で確認すること。（80分）

**【免許法施行規則に定める科目区分等】**

「特別支援教育に関する科目」（特別支援教育の基礎理論に関する科目）